

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	このひかり			
○保護者評価実施期間	2026年 2 月 13 日 ～ 2026年 3月 13 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日 ～ 2026年 3 月 20 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3 月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み () だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・学校や家庭では体験できない活動プログラムの提供。 ・宿題等の時間も設け、個々にサポートを行い、本児の苦手な事をフォローしている。	・室内遊びやレクリエーション、集団遊びなど、幅広いジャンルの活動を取り入れている。 ・マンネリ化しないように計画を立てている。	・研修などを行い。レクリエーションや活動のバリエーションや活動の意味を知りより効率的に行えるようにしていく。 ・地域交流も行い、移行支援も意識していきたい。
2	・子どもたちが安全に過ごせる体制。 ・指導員のチームワークを整え、効果的な支援を行うように務めている。	・状況に応じた遊びの提供。 ・ミーティング	・子どもたちの希望に沿った活動が出来るように、さらに充実した体制を整える。
3	・子どもたちの社会性や生活スキルを育むための活動を提供し、安心して学び、遊ぶことができる環境を提供。	・固定化しないように、職員で相談し活動を考えたり、地域のイベントなどにも積極的に参加している。	・地域のイベント情報ツールを強化していく。

	事業所の弱み () だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・積み重ね型の支援である。	・日々の生活の中で、児童の成長を促している為、変化が見えづらい。	・明確に変化が分かる活動の導入や、記録方法を実践していく。
2	・定員が限られているため、活動によって受け入れ枠が足りない。	児童の利用に日によって参加して欲しい活動を取り入れている。	・参加人数の調整を行う。 (活動を増やし、楽しさを増やして行く)
3	・担当児童が3～4人になってしまう事がある。	・急な欠員時に支援の質に差が生じている。	・指導員の充実